

平成 17 年度当初予算 施策別概要

533 流域圏づくりの推進

(主担当部局：地域振興部)

53301 地域の個性を生かした流域圏づくり
(地域振興部)

53302 宮川流域ルネッサンス事業の推進
(地域振興部)

< 施策の目的 >

- (対象) 一級河川7流域をはじめとする県内の流域が
- (意図) 流域全体で地域の環境を大切にして、活性化している

< 施策の数値目標 >

| 目 標 項 目 | | H 1 5 年度 | H 1 6 年度 | H 1 7 年度 | H 1 8 年度 |
|-------------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| きれいな水質を保持している一級河川の割合(%) | 目標値 | 84.1 | 84.3 | 86.2 | 87.6 |
| | 実績(見込み)値 | 84.1 | | | |

- ・ 県内の一級河川水系のうち、水質調査を定期的に行う調査地点のなかで、BOD(生物化学的酸素要求量)値が、環境基準(2mg/L以下)に定めるAAランクまたはAランク相当値を達成している地点の割合(10か年平均)
- ・ 2006年度(平成18年度)の目標値は、2007年度(平成19年度)春に把握できる最新のデータである2005年度(平成17年度)(1996-2005)の実績数値により測ることとします。

< 平成17年度に残っている課題 >

宮川流域ルネッサンス事業については、第2次実施計画に基づく地域の自立的な取組を一層促進する必要があります。

宮川流域エコミュージアム事業については、流域案内人の自主的な活動を一層促進する必要があります。

宮川以外の流域圏においても、流域圏づくりの取組を活性化させる必要があります。

< 平成17年度の施策の取組方向 >

宮川流域ルネッサンス事業については、円卓会議の場を活用して、流域の住民と行政の建設的な議論を深め流域を巡る課題について意識の共通化をはかっていきます。

宮川流域エコミュージアム事業については、流域案内人の自主的な活動を促進するとともに、市町村との連携により地域への定着をはかっていきます。また、この取組を全国に向け引き続き情報発信していきます。

宮川以外の流域圏においても様々な取組が始まっていることから、情報提供や情報交換の場を設けて、流域間の交流を促進し、流域圏づくりの取組の活性化を進めていきます。

< 主な事業 >

日本一の宮川をみんなで守ろう！推進事業費

【基本事業名：53302 宮川流域ルネッサンス事業の推進】

当初予算額： 9,939千円 11,258千円

事業概要：平成14、15年と2年連続して水質全国1位となった清流宮川を守るため、水問題、環境保全、地域振興といった課題を、上流から下流まで一体的にとらえ、住民と行政が協働し、総合的に解決をはかる宮川流域ルネッサンス事業を推進します。

宮川流域エコミュージアム流域案内人養成事業費

【基本事業名：53302 宮川流域ルネッサンス事業の推進】

当初予算額： 8,000千円 8,000千円

事業概要：地域の環境を保全しつつ、地域の資源を活用して自立的な地域づくりを進める宮川流域エコミュージアムの核になる宮川流域案内人の育成や資質向上を支援し、住民主導の体制確立を促進します。

宮川流域エコミュージアム整備事業費

【基本事業名：53302 宮川流域ルネッサンス事業の推進】

当初予算額： 25,470千円 12,000千円

事業概要：宮川流域エコミュージアムを多くの住民が参画しやすくするため、宮川流域案内人と連携を図り、既存施設の改修等、市町村が行う基盤整備を支援し、全国的に注目されるエコミュージアムづくりを進めます。

(新) 流域圏づくり推進事業費 【基本事業名：53301 地域の個性を生かした流域圏づくり】

当初予算額： - 千円 453千円

事業概要：流域圏づくりの波及、定着にむけて、各流域圏における取組を支援するとともに、関係者に対して、モデル事業である宮川流域での取り組みについての情報提供を行います。